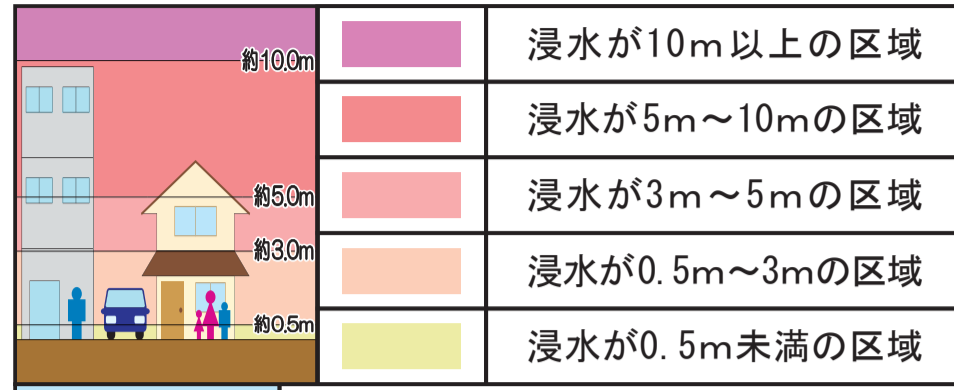


# 江戸川洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

## 江戸川が最大規模の洪水で氾濫した場合の浸水深

### 凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ



**家屋倒壊等  
氾濫想定区域** 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)  
木造家屋が倒壊するような浸水想定区域に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要。

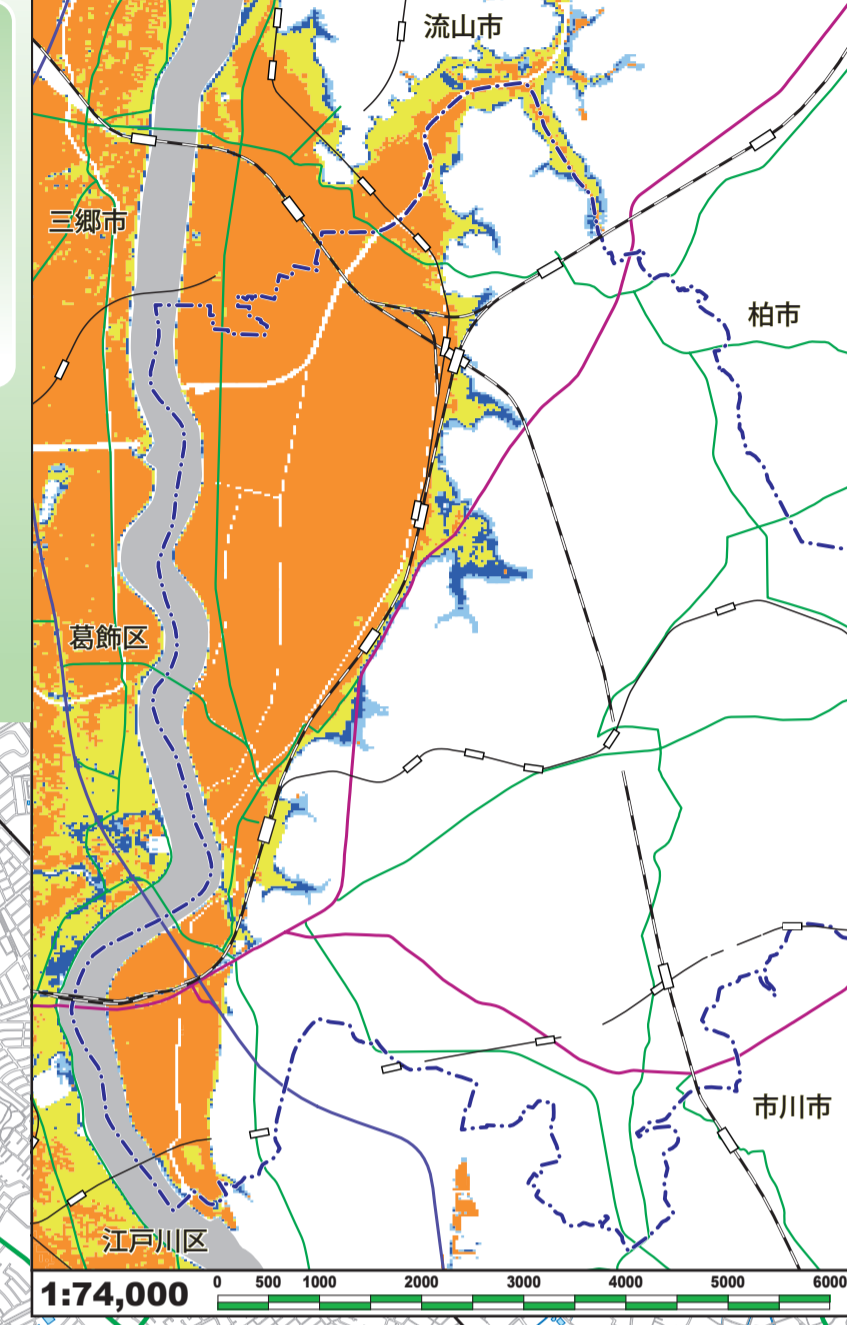
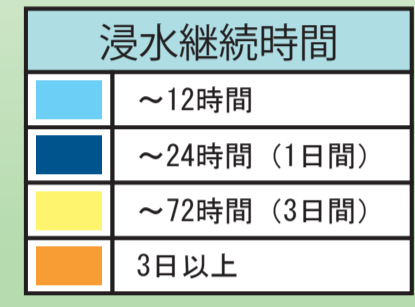
	収容避難所 (指定避難所)		国道
	垂直避難場所		県道
	隣接市の避難所		自動車専用道路
	鉄道 (JR)		歩道橋
	鉄道 (私鉄)		陸橋 (車)
	アンダーパス		陸橋 (車)
	江戸川に面する排水機場		
	河川等の水域、大規模な調整池		
	江戸川の河川敷		

江戸川洪水浸水想定区域は国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所が平成29年7月に作成したものです。想定しうる最大規模の降雨によって、江戸川が氾濫した場合の浸水をシミュレーションにより予測したものです。  
前提を超える降雨による氾濫や、支川の決壊による氾濫、内水氾濫等を考慮していませんので、この江戸川洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

想定降雨：江戸川のさらに上流にある利根川上流域 (群馬県など) で72時間の総雨量491mm  
作成者 国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所 (平成29年7月)

## 江戸川が氾濫した場合の浸水継続時間

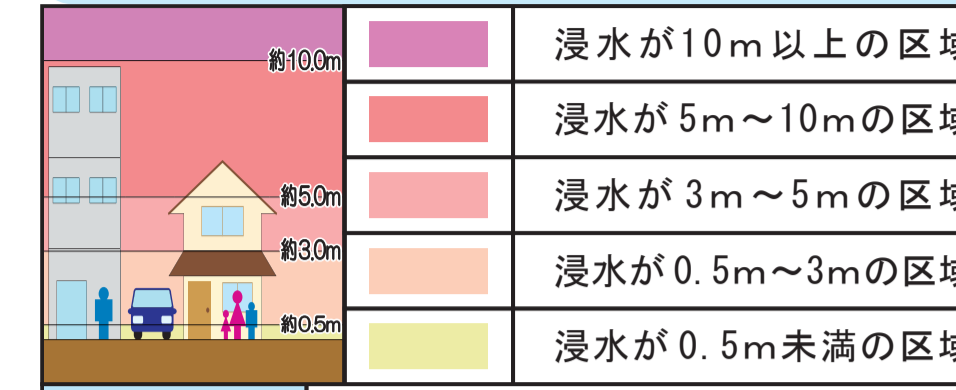
浸水深50cm以上 (屋外への避難が困難となり、孤立するおそれのある深さ) に達してから、その浸水深を下回るまでの時間の最大値です。水道や電気が途絶えた中で長時間孤立すると、生活が困難となります。浸水継続時間が長くなる場合には浸水が始まる前に早めに避難することが必要です。



# 中小河川洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

## 坂川、坂川放水路、新坂川、利根運河、真間川が最大規模の洪水で氾濫した場合の浸水深

### 凡例 浸水した場合に想定される浸水の深さ



**家屋倒壊等  
氾濫想定区域** 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)  
家屋(木造・非木造とも)が倒壊するような河岸侵食の発生するおそれがあることから、早期の立ち退き避難が必要。

	収容避難所 (指定避難所)		国道
	垂直避難場所		県道
	隣接市の避難所		自動車専用道路
	鉄道 (JR)		歩道橋
	鉄道 (私鉄)		陸橋 (車)
	アンダーパス		陸橋 (車)
	江戸川に面する排水機場		
	河川等の水域、大規模な調整池		
	江戸川の河川敷		

中小河川洪水浸水想定区域は下記の河川の洪水浸水想定区域を合わせたものです。それぞれの河川において、想定しうる最大規模の降雨によって、氾濫した場合の浸水をシミュレーションにより予測し、ひとつにまとめたものです。ここで表示していない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

- ①利根運河 (柏市~流山市域を流れる) 想定降雨 72時間総雨量 491mm
- ②坂川・坂川放水路 想定降雨 24時間総雨量 690mm
- ③坂川・新坂川(富士川、六間川など) 想定降雨 24時間総雨量 690mm
- ④真間川(国分川、春木川、紙敷川など) 想定降雨 24時間総雨量 673mm

作成者 ①②: 国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所 (平成29年7月)  
③: 千葉県 (令和2年5月)、④千葉県 (令和元年12月)

## 中小河川が氾濫した場合の浸水継続時間

各中小河川における浸水深50cm以上に達してから、その浸水深を下回るまでの時間の最大値を示したものです。水道や電気が途絶えた中で長時間孤立すると、生活が困難となります。浸水継続時間が長くなる場合には浸水が始まる前に早めに避難することが必要です。

